

様式第4号・その1（第7条関係）

令和5年3月24日

伊万里市議会議長 坂本繁憲様

氏名 馬場 繁

令和4年度伊万里市政務活動費収支報告について

伊万里市政務活動費の交付に関する条例第5条第1項により  
別紙のとおり令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。



様式第4号・その2 (第7条関係)

令和4年度政務活動費収支報告書

議員名 馬場 繁

1. 収入 政務活動費 250,000 円

2. 支出

項目	金額(円)	備考
研究研修費	4,835	
調査旅費	84,620	
資料作成費	22,055	インク・文具代等
資料購入費	32,760	図書・新聞代
広報費	0	
公聴費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
その他の経費	73,200	通信費等
合計	217,470	

3. 残 額

32,530 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内容を記載する。

様式第5号・そのI (第7条関係)

(1 研修 1 枚作成)

研 究 研 修 費

(支出明細書)

研修内容 又は目的	研修名 : 予算審議・審査方法について 目的 : 議員の資質向上及び責務の遂行を図る		
研修年月日	令和4年12月19日	宿泊の有無	無
研修場所	ICTV会議室(伊万里市立花町)		
経 費 明 細 書			
会場費			
講師謝礼			
出席者負担金	4,835		
会費			
旅費			
宿泊費			
その他の経費			
合計	4,835 円		

# 領 収 書

金 4, 835 円

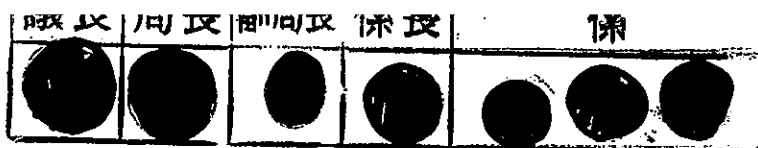
ただし、伊万里市議会議員研修会（令和4年12月19日開催）  
負担金として、上記の金額を正に領収いたしました。

令和 4 年 12 月 21 日

馬 場 繁 様

伊万里市議会議長 坂本 繁憲





# 研究研修・調査報告書

伊万里市議会議長 坂本 繁憲 様

下記のとおり 研究研修・調査を行ないましたので報告します。

令和 5 年 1 月 16 日

氏名 馬場 繁

実施年月日	令和 4 年 12 月 16 日 1 日間 宿泊 無
場所	ICTV 会議室
内容	予算審議・審査方法について
内容感想等	(感想) 各種行政サービスを遂行するに当たっては、予算の確保は不可欠であり、これを審議し議決する権限を有する議会の役割の重大さを改めて認識するに至った。



調 査 旅 費

(支出明細書)

<p>調査目的</p>	<p>①衆議院議員会館 総務省・国土交通省レクチャー                  ②新国立競技場視察 (東京都内)                  ③つくば宇宙センター視察 (つくば市)                  ④国土交通省国土技術政策総合研究所 (つくば市)                  ⑤東京臨海広域防災公園視察 (東京都内)</p>
<p>調査地</p>	<p>①衆議院議員会館 総務省・国土交通省 (東京都内)                  ②新国立競技場 (東京都内)                  ③つくば宇宙センター (つくば市)                  ④国土交通省国土技術政策総合研究所 (つくば市)                  ⑤東京臨海広域防災公園 (東京都内)</p>
<p>研修年月日</p>	<p>令和4年11月14日～令和4年11月16日                  ( 宿泊の有無 : 有 )</p>
<p>調査結果</p>	<p>別紙のとおり</p>
<p>経 費 明 細 書</p>	
<p>旅 費</p>	<p>79,620 円</p>
<p>そ の 他</p>	<p>5,000 円 つくば宇宙センター入館料  <del>1,400 円</del> <del>新</del> 競技場入場料</p>
<p>合 計</p>	<p>84,620  <del>86</del> 円</p>

旅行者 創生会 松永 孝三、馬場 繁、井手 勲、山口 常人

期 間 令和4年11月14日(月)～令和4年11月16日(水)

行 先 ①衆議院議員会館、新国立競技場(東京都内)  
内容等 ②国土交通省国土技術政策総合研修所(茨城県つくば市)  
③豊洲市場・東京臨海広域防災公園(東京都内)

備 考

※網掛けは、見積書添付

(単位:円)

項 目	金 額	摘 要	
運 賃	3,680	伊万里～福岡空港	
	0	福岡空港～羽田空港(往復) ※バック料金に含む	
	2,600	東京～つくば(往復)	
	940	羽田空港～東京(往復)	
航空機ホテルバック (夕食なし)	68,900	ホテル2泊	
食卓料 (夕食相当分)	3,400	1,700円×2日	
交通費	都内	5,100	1,700円×3日
計	79,620		

領 収 証

馬場繁様

No 021139

2022年11月4日

金額		7	千	63	900	円
----	--	---	---	----	-----	---

現金	63,900
小切手	
振込	

上記の金額正に領収致しました  
但し 11/4 216 ミ出. 手数料代金にて



あなたの一番を目指して!

株式会社 西九州ツール

- 本社 佐賀県伊万里市 718-1  
TEL: 0955-25-9001
- 松浦旅行 長崎県松浦市 384-1  
サービス支店 TEL: 0956-72-5570





原本は松永議員の  
報告書に添付

2022年11月15日

# 領収書

創政会(松永 孝三、井手 勉、  
馬場 繁、山口 常人)様

¥10,000-

(但し 見学者代 として  
正に領収致しました)

株式会社スペースサービス 茨城県つくば市妻木634-1  
筑波事業所 TEL 029-850-1781

一連No0004  
領収No0002

税抜金額  
¥9,091-  
消費税等  
¥909-



印刷面を内側に折って保管願います

2022年11月15日

# 領収書

創政会(松永 孝三、井手 勉、  
馬場 繁、山口 常人)様

¥10,000-

(但し 専属案内代 として  
正に領収致しました)

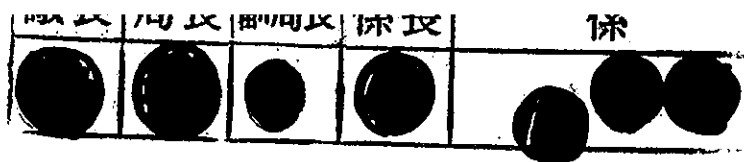
株式会社スペースサービス 茨城県つくば市妻木634-1  
筑波事業所 TEL 029-850-1781

一連No0006  
領収No0003

税抜金額  
¥9,091-  
消費税等  
¥909-



印刷面を内側に折って保管願います



研究研修・調査報告書

伊万里市議会議長 坂本 繁憲 様

下記のとおり 研究研修・調査 を行いましたので報告します。

令和 5年 1月10日

氏名 馬場 繁

実施年月日	自 令和4年11月14日 至 令和4年11月16日	3日間	宿泊	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
場所	衆議院議員会館、総務省 国土交通省 (東京都内) 新国立競技場 (東京都内) つくば宇宙センター (茨城県つくば市) 国土交通省国土技術政策総合研修所 (つくば市) 東京臨海広域防災公園 (東京都内)			
内容	別紙のとおり			
内容感想等	別紙のとおり			



## 令和4年度 創政会視察研修報告書

期日：令和4年11月14日（月）～16日（水）

場所：東京都内・茨城県つくば市

◎11月14日（月）午前10時～12時（衆議院第二議員会館第9会議室にて）  
研修1

①マイナンバーカード交付率を地方交付税等の配分に反映させることについて

（講師）総務省 自治財政局交付税課 原 大介 理事官  
内閣府 地方創生推進事務局 飯島敏雄 参事官

質問：マイナンバーカードの交付率を地方交付税やデジタル田園都市構想推進交付税の配分に反映させる方針が出されているが、

回答：デジタル田園都市国家構想の実現による地方の社会課題解決・魅力向上の取組みを加速化・深化する観点から「デジタル田園都市国家構想交付金」を創設し、デジタル実装を支援する「デジタル実装タイプ」中長期的な計画に基づき先進的な取組みや施設整備等に支援する「地方創生推進タイプ」や「地方創生拠点整備タイプ」のそれぞれの特性を生かしながら、デジタル田園都市国家構想の実現に向け強力に推進する。

質問：伊万里市は5月末の交付率及び7月末の申請率等において基準値を下回り「重点フォローアップ対象団体となった経験がある。その後8月末時点では非該当となっているが。

回答：カードの現状申請率が高い団体における全国への横展開モデルとなるカード利用の先行事例の構築につながる取組みを支援するため「交付申請率7割以上」の団体を対象としたマイナンバーカード利用横展開事例創出型を創設することを検討している。

質問：全庁体制で出張申請を強化し申請率の向上に努めているが、交付税等への影響に関する現時点での考え方について

回答：デジタル技術の活用により、地域の個性を生かしながら地方を活性化し、持続可能な経済社会を目指す「デジタル田園都市国家構想」を推進するため、地方からデジタル実装を進めていくことが喫緊の課題。このためデジタルを活用した意欲ある地域による自主的な取組みを応援するため、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けて国が交付金により支援する。具体的には①デジタルを活用した地域課題や魅力向上に向けて、他の事業等で既に確立されている優良なモデル等を活用して迅速な横展開を行なう事業や②途方への新たな人の流れを創設するためサテライトオフィスの施設整備等に取組む地方公共団体を支援する。

## ②ふるさと納税で「地方創生」で地方を元気にする。

(講師) 総務省 自治税務局市町村課 間宮将大 課長補佐

質問：納税者が寄付先を選択する制度で、選択するからこそその使い道を考える。生まれ故郷はもちろん、お世話になった地域にこれから応援したい地域へ力になれる制度である。自治体が国民に取り組みをアピールして、自治体間の競争が進み選んでもらえるように地域のあり方を改めて考えることになる。

伊万里市では、令和3年度寄付金の実績が26億9,262万6000<sup>円</sup>で、前年度よりも32.5%増加しており、市の事業推進を進めるための予算に充当している。特に市長の選挙公約実現等に寄付金メニューの「市長お任せコース」に12億6,221万8,400円を支出している。この「ふるさと納税制度」はいつまで存続されるのか。

回答：ふるさとやお世話になった地方団体に感謝し、若しくは応援する気持ちを伝え、または税の使い道を自らの意思で決めることを可能とするもの。税制上の寄付金控除の仕組みを活用し個人が地方団体に対して寄付金を支出した場合に「寄付額2,000円」を個人住民税及び所得税から控除することによって、実質2,000円の負担で納税先を選択可能とする仕組みであり、「ふるさと納税制度」はこれまで通り継続していく。

## ③移住・定住促進事業による効果

(講師) 内閣府 地方創生推進事務局 金子武将 参事官補佐

質問：経済効果・社会的効果・教育的効果・心理的効果・その他(人脈の拡大・文化交流の活性化)などの効果が期待されるもので、令和3年度における本市の実績の成果として新築購入住宅奨励金3世帯8名、移住支援金2世帯3名で合計5世帯11名の実績であり、都会で就職をされた方へ退職後に故郷に帰省して移住されるような仕掛けづくりなどの事業促進に取り組んでいる。

回答：地方移住の推進に向けて関係省庁が連携して、地方移住までの各検討段階に応じた支援を実施することにより移住希望者のより具体的な検討を促進する。そこで総合戦略における位置づけと関係省庁の連携

### 1. 地方移住の魅力の発信

検討を促すためのサイト「いいかも地方暮らし」を構築

### 2. 地方移住の本格的推進

一定の新築・既存住宅の取得等に対し商品等と交換できるポイントを発行

### 3. UIJ ターンによる起業・就業者の創出

東京圏からの UIJ ターンにより起業・就業などをする方に支援金を支給する「地方創生移住支援事業」において東京での仕事をテレワークにより続けながら移住する場合も支援。

地域おこし協力隊について2週間～3ヶ月間実際の地域おこし協力隊の業務に従事する「地域おこし協力隊インターン」を創設。また地域住民、民間企業、外部専門人材等と連携しながら市町村の重要プロジェクトを推進できる人材の確保を支援するため「地域プロジェクトマネージャー」創設する。

#### ④公共交通支援事業について

(講師) 国交省 総合政策局地域交通課 牟田紀彦 地方交通計画調整官  
佐伯翔太 事務官

質問：高齢者や学生をはじめ交通弱者に対して移動手段を確保するため、公共交通バス事業者への支援や地域交通コミュニティバス事業支援を行なっているが、今後国としてどのように考えておられるか。

回答：国では、令和2年に地域公共交通活性化再生法を改定した。地域公共交通に関する計画や様々な事業に関する措置について定め、地域旅客運送サービスの確保に資するよう地域公共交通の活性化及び再生のための地域の主体的な取組み等を推進する法律を改定した。

地方公共交通網形成計画を「地域公共交通計画」と改め、地方公共団体の作成を努力義務として制定。「地域旅客運送サービス継続事業」「地域公共交通利便増進事業」等を創設し、地域における移動手段の確保や地域公共交通の充実を図る制度を整備し支援を行なう。

◎11月14日(月)午後1時～3時(衆議院第二議員会館第9会議室にて)

#### 研修2

##### ①西九州自動車道の建設促進につて

(講師) 国交省 道路局国道・技術課 森田裕介 企画専門官  
猿澤宗一郎 係長  
道路局環境安全・防災課 馬渡真吾 調整官

質問：本市においては、福岡方面からは平成30年3月に市街地近郊までの区間が開通し、長崎県平戸市方面に向けては平成27年3月に市内にインターチェンジが開通した。西九州自動車道全線の早期開通については、地元の熱い思いがある中で関係団体による予算確保に関する要望活動に取り組んでいるところであるが、加えて取り組むべき行動等があればその取り組みについて、また西九州自動車の延伸計画路線の中で伊万里川・有田川の架橋工事についてどのように進められるのかお尋ねしたい。

西九州自動車道の利便性を高めるためにインターチェンジへのアクセスをするための一般国道・県道・市道の整備も必要となるが国の支援は。

回答：要望活動については、これまで通り継続することで建設予定地の要望についてもお聞きしている。工事の手法や工法についても地元の要望に添えるように

努力をしている。伊万里川・有田川の架橋工事については伊万里川のほうから着手する方向で、周辺部に遊水地があるので高架で建設する部分が多くなる。

伊万里東府招インターチェンジへのアクセスの提案については、高規格道路・IC アクセス道路等の補助制度がある。広域ネットワークを形成する等の性質に鑑みた地域高規格道路の整備及び国土交通大臣が物流上重要な道路輸送網として指定する「重要物流道路」の整備について計画的に集中的に支援する。

## ②洋上風力発電基地港湾の選定について

(講師) 国交省 港湾局計画課 山本貴弘 港湾計画審査官  
港湾局海洋・環境課 加賀谷俊和 海洋利用開発室長

質問：本年9月20日に開催された交通政策審議会環境部会洋上風力小委員会が開催され、全国で11港が基地港湾の指定を希望したことが明らかになった。

伊万里湾開発について、現在進められている廃棄物処理用地（浦ノ崎地区）も1工区はほぼ埋立を完了しているが、佐賀県においては、港湾計画の変更が進んでいない。重要港湾として国の指定を受けており伊万里湾の港湾機能を高めるためにも早期に港湾計画の変更を進めつ必要がある。国として伊万里港をどのように考えられているのか伺いたい。

回答：海洋再生可能エネルギー発電整備等拠点港（基地港湾）制度の概要では、国土交通大臣が、海洋再生可能エネルギー発電設備等取扱埠頭（洋上風力発電設備の設置及び維持管理に利用される埠頭）を有する港湾を基地港湾として指定し、発電事業者に当該港湾を長期間（最大30年）貸し付ける制度の創設をした。これまでに、能代港、秋田港、鹿島港、及び北九州港の4港を基地港湾に指定している。

今後の基地港湾の指定については、洋上風力発電の案件形成の状況等を踏まえ、指定済みの基地港湾を最大限活用しつつ、基地港湾の指定の必要性が高まった段階で指定に係る基準への適合性を確認したうえで指定するように考えている。

伊万里湾の長期構想・港湾計画について重要な顕在化の状況や緊急性、港湾利用者の意見等を踏まえ、費用対効果分析等を行い、顕在化した需要に対するために必要となる部分の施設整備の事業化を図る。

## 新国立競技場整備事業について 午後4時～5時

### 施設の概要

・敷地面積	約113,000㎡
・建築面積	約72,400㎡
・延べ面積	約195,000㎡
・階数	地下2階 地上5階
・高さ	最高高さ49.2m 軒高さ42.6m

- ・構造 鉄骨造
- ・座席数 約68,000席
- ・工事費 1,490億円

東京2020大会オリンピックが開催され、世界中のスポーツアスリートが集った競技会場を視察した。国立競技場スタジアムツアーのコース案内に従いロッカールーム・トラック・フィールド・展望デッキなどを視察した。

施設計画・コンセプトは「杜のスタジアム」外苑の緑と水とスポーツのネットワークをつなぐスタジアムとされ、素晴らしい競技場であった。

期日：令和4年11月15日（火）

場所：茨城県つくば市

#### つくば宇宙センター（JAXA）視察について 午前10時～12時

宇宙航空開発施設の一部をガイド付きで視察した。最初に筑波宇宙センターの紹介ビデオを視聴し、バックヤードの展示室には人工衛星やロケットなど数多く展示されており、宇宙医学研究に使用された装置や宇宙から帰還した装置の展示があり、宇宙での研究開発を実感した。宇宙飛行士養成エリアは、宇宙飛行士の選抜から養成訓練、健康管理、宇宙での長期滞在のための研究も行なわれていた。

「きぼう」運用管制室では、実験運用や宇宙飛行士の支援を24時間体制で行なっている施設で、宇宙ステーションの映像やデータを監視し、宇宙飛行士と通信連絡をとり、実験の支持を送るところであるとの説明を受けた。

宇宙がものすごく身近にあるように感じた。

#### 国土技術政策総合研究所（土木研究所）午後1時～4時

研究所の概要説明を受け、河川水理実験施設（河川模型）を見学。この施設は埼玉県から東京都を貫流する荒川の実際の規模を縮尺1/50の模型を作成し、この実験施設の給水能力、帰還水路等の付帯設備の設置を考慮するとの説明をうけた。次に大型動的遠心力載荷試験装置、建設DXフィールド、試験走路バンク等を見学した。

期日：令和4年11月16日（水）

#### 東京臨海広域防災公園（そなエリア東京）午前10時～12時

大地震が発生したら国や自治体などの支援体制が十分整うまでは、自分で生き残らなければならない。その目安は、3日間、72時間といわれる。この72時間をどう生き残るか、地震発生から避難までを体験し、タブレット端末を使ってクイズ形式で答えながら生き抜く知恵を学ぶ防災体験ツアーを学習した。

日々の生活の中において、予期しない災害に遭遇した時に対応できるような知識・能力を持つことの重要性を感じた。

## 視察・研修を終えて

今回の視察研修は、会派「創政会」の研修会と位置づけたものの、限られた有志の参加による開催となったが、事前研修において、伊万里市の政策・課題等について各委員が意見を出し合い、視察研修のテーマを「6項目」に集約整理して、国の関係機関への申し入れをしたところである。

この実施にあたっては、国土交通省政務官衆議院議員古川康代議員にご配慮をいただき、多岐にわたって国の各省庁の実務担当者と直接に意見交換を行うことができたことは、大変ありがたく非常に有意義な研修であった。

令和5年1月10日

伊万里市議会

議長 坂本繁憲様

馬場 繁



様式第5号・その3 (第7条関係)

(年間分)

資 料 作 成 費

(支出明細書)

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額(円)	備 考
印刷費等	印刷代	0	
	コピー代	0	
	用紙代	0	
	消耗品	22,055	インク・文具代等
	その他	0	
事務機器リース代	事務機器代	0	
		0	
		0	
翻訳料		0	
その他		0	
合 計		22,055	

資料作成費 (印刷費等：消耗品明細)

月 日	金 額(円)	摘 要
7月29日	3,454	文具他
8月 5日	2,937	インク
9月 5日	1,980	インク
9月21日	5,764	インク
1月31日	5,764	インク
2月21日	2,156	文具他
計	22,055	

2022年 7月29日(金)

# 領 収 証 様

## ¥3,454-

事務機の  
早田株式会社

伊万里市二里町八谷揃112-15  
Tel0955-23-6161 Fax0955-23-0066

毎度ありがとうございます。  
ポイント会員募集中!  
土日祝日は、ポイント3倍!

2022年 7月29日(金) 11:26 No:0001

4526395401117  
0001マシナリ-11°-11°-A外 ¥1,940  
4902778141946  
0003筆記具(外税)  
単400×3個 外 ¥1,200

小計 ¥3,140  
外税対象額 10.00% ¥3,140  
外税 10.00% ¥314  
合計 ¥3,454  
差税費取(内消費税) ¥314

お預り 10,000円  
お釣り 9,546円

軽マークは軽減税率対象商品です

貴No:00000001:

取引No4959 4点買

馬場 早田

上記正に領収しました  
伊万里市二里町八谷揃112-15  
文具・事務機の早田株式会社  
代表取締役 早田 文昭

※保管上のお願い  
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-1046-4960

伊万里市二里町八谷揃112-15

4209451014 SATC 外10 1.持帰 ¥890  
4209452011 SATM 外10 1.持帰 ¥890  
4209453018 SATY 外10 1.持帰 ¥890

伊万里市二里町八谷揃112-15

4209450017 SATBK 外10 1.持帰 ¥900  
4209452011 SATM 外10 1.持帰 ¥900



管理No. 2123-405-0007963  
伝票No. 2123-405-106304

印紙税申告納  
付につき高附  
務署承認済

管理No. 2123-405-0006984  
伝票No. 2123-405-089602

印紙税申告納  
付につき高附  
務署承認済

馬場 早田 領収書

¥2,937 (内消費税 ¥267)  
但し 127 代として。

上記の金額正に領収いたしました。  
株式会社ヤマダデンキ  
群馬県高崎市栄町1-1-1

※印刷面を内側に折って保管願います。

発行日:2021年09月05日

領収書

馬場 早田

¥1,980 (内消費税 ¥180)

但し 127 代として。

上記の金額正に領収いたしました。  
株式会社ヤマダデンキ  
群馬県高崎市栄町1-1-1

※印刷面を内側に折って保管願います。

発行日:2022年08月05日

支払内訳  
現金

支払内訳  
現金

発行日:2022年09月21日

領収書

馬場繁

様

¥5,764 (内消費税 ¥524)

但し 127

代として

支払内訳  
現金

¥5,764

10%対象

¥5,764(内消費税 ¥524)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ  
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納  
付につき高崎  
税務署承認済

管理No.2123-405-0008076  
伝票No.2123-405-108206



B2123405108206B

4209456019 SA16CL  
1777777 1:持帰 外10  
¥5,240

伊万里店

※印刷面を内側に折って保管願います。

領収証様

¥2,156-

上記正に領収しました  
伊万里市二里町八谷搦112-15  
文具・事務機の早田株式会社  
代表取締役 早田 文昭  
登録番号 T1-3000-0100-5594  
※保管上のお願  
財布等で保管載く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-5915-8673

発行日:2023年01月31日

領収書

馬場繁

様

¥5,764 (内消費税 ¥524)

但し 127

代として

支払内訳  
現金

¥5,764

10%対象

¥5,764(内消費税 ¥524)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ  
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納  
付につき高崎  
税務署承認済

管理No.2123-405-0008434  
伝票No.2123-405-114644



B2123405114644B

4209456019 SA16CL  
1777777 1:持帰 外10  
¥5,240

伊万里店

※印刷面を内側に折って保管願います。

事務機の  
早田株式会社

伊万里市二里町八谷搦112-15  
Tel.0955-23-8161 Fax.0955-23-0066

登録番号 T1-3000-0100-5594  
毎度ありがとうございます。  
土日祝日は、ポイント2倍!  
早田ぶんぐ公式アプリで  
ポイントを貯めよう!

2023年2月21日(火) 10:56 No:0001

4587167000464  
0001(工)E11118mm 外 ¥260  
4901478077975  
0001文具(外税) 外 ¥500  
4902778141922  
0003筆記具(外税)  
単400×3個 外 ¥1,200

小計 ¥1,960  
外税対象額 10.00% ¥1,960  
外税 10.00% ¥196  
合計 ¥2,156  
(内消費税等 ¥196)

お預り ¥10,160  
お釣り ¥8,004

軽マークは軽減税率対象商品です

責No:00000001:  
取引No8672 5点買

(年間分)

資 料 購 入 費

(支出明細書)

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額(円)	備 考
図 書	図書名		
月刊誌等	誌 名		
	月刊 ガバナンス	13,200	R 4/4月~R 5/3月
新聞購読料	新聞名		
	赤 旗	11,160	R 4/4月~R 5/3月
	全国農業	8,400	R 4/4月~R 5/3月
家庭用新聞	佐賀新聞		経費に含まない。(第1紙)
そ の 他			
合 計		32,760	

令和 4年 5月 16日 領 収 書 No 516973

御住所

御芳名 馬場 繁 様

金額	百万	十万	万	千	百	十	円
			4	6	6	0	0

収 入  
印 紙

但し  事務用品・図書・その他 (月利がバンス 4・5・6・7・8・9 月号)  
 飲食料品等(軽減税率対象) 上記の金額有難く 領収いたしました。

8%税込金額 消費税額等

10%税込金額 消費税額等

登録番号



令和 4年 10月 27日 領 収 書 No 517793

御住所

御芳名 馬場 繁 様

金額	百万	十万	万	千	百	十	円
			9	1	1	0	0

収 入  
印 紙

但し  事務用品・図書・その他 (月利がバンス) 10月号  
 飲食料品等(軽減税率対象) 上記の金額有難く 領収いたしました。

8%税込金額 消費税額等

10%税込金額 消費税額等

登録番号



令和 4年 11月 9日 領 収 書 No 517974

御住所

御芳名 馬場 繁 様

金額	百万	十万	万	千	百	十	円
			9	1	1	0	0

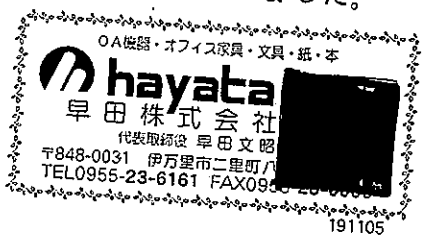
収 入  
印 紙

但し  事務用品・図書・その他 (月利がバンス) 11月号  
 飲食料品等(軽減税率対象) 上記の金額有難く 領収いたしました。

8%税込金額 消費税額等

10%税込金額 消費税額等

登録番号



令和4年12月5日 領収書 No. 517875

御住所   
 御芳名 馬場 敏 様

金額		百万	十万	千	百	十	円
			9	1	1	0	0

収入  
印紙

但し  事務用品・ 図書・その他 (月刊がバンス 12冊分)  
 飲食料品等(軽減税率対象) 上記の金額有難く  
 領収いたしました。

8%税込金額 消費税額等 /  
 10%税込金額 消費税額等 /  
 登録番号

OA機器・オフィス家具・文具・紙・本  
**hayata**  
 早田株式会社  
 代表取締役 早田文昭  
 〒848-0031 伊万里市二里町八  
 TEL0955-23-6161 FAX0955-23-6161  
 191105

令和5年2月13日 領収書 No. 518312

御住所   
 御芳名 馬場 敏 様

金額		百万	十万	千	百	十	円
			9	3	3	0	0

収入  
印紙

但し  事務用品・ 図書・その他 (月刊がバンス 1冊) 2冊分  
 飲食料品等(軽減税率対象) 上記の金額有難く  
 領収いたしました。

8%税込金額 消費税額等 /  
 10%税込金額 消費税額等 /  
 登録番号

OA機器・オフィス家具・文具・紙・本  
**hayata**  
 早田株式会社  
 代表取締役 早田文昭  
 〒848-0031 伊万里市二里町八  
 TEL0955-23-6161 FAX0955-23-6161  
 191105

馬場 敏


新聞・雑誌名  
 「しんぶん赤旗」日曜版

部数 1  
 金額 930

日本共産党発行の  
**しんぶん赤旗**

領収書  
 11,160 円

2022/4~2023/3月分  
 上記の金額たしかにいただきました。  
 ありがとうございます。  
 赤旗伊万里販売所  
 伊万里市山代町楠久575-7  
 TEL・FAX 0955-28-4333

領収日 2023/3/20 扱者 

# 領収書

馬場 繁

様

令和 5 年 3 月 30 日

伝票No. 205-

5

〒 849-0925  
佐賀県佐賀市  
八丁畷町 8 番 1 号  
佐賀総合庁舎 4 階  
全国農業新聞佐賀県支局  
一般社団法人佐賀県農業会



全国農業新聞購読料 令和04年04月 ~ 令和05年03月 分を  
下記の通り領収致しました。

領収額 金 8,400 円也

(領収額明細)

品名	年月	部数	単価	金額	備考
全国農業新聞購読料	R04年 04月	1	700	700	
	R04年 05月	1	700	700	
	R04年 06月	1	700	700	
	R04年 07月	1	700	700	
	R04年 08月	1	700	700	
	R04年 09月	1	700	700	
	R04年 10月	1	700	700	
	R04年 11月	1	700	700	
	R04年 12月	1	700	700	
	R05年 01月	1	700	700	
	R05年 02月	1	700	700	
	R05年 03月	1	700	700	

備考



(年間分)

その他の経費

項目	内容	金額(円)
通 信 費	携帯電話料	(R4/4月~R5/2月) 33,000円
	インターネット 関連費用	(R4/4月~R5/2月) 38,720円×50%=19,360円
	iPad通信料	(R4/4月~R5/2月) 20,840円
	計	73,200円

【携帯電話料明細】 090-5943-8440

月	支出額	支出額の1/2	対象経費
4月	...	...	...
5月	9,906	4,953	3,000
6月	10,530	5,265	3,000
7月	10,035	5,017	3,000
8月	9,903	4,951	3,000
9月	9,903	4,951	3,000
10月	9,903	4,951	3,000
11月	9,957	4,978	3,000
12月	9,902	4,951	3,000
1月	9,957	4,978	3,000
2月	9,905	4,952	3,000
3月	9,905	4,952	3,000
計	109,806	54,899	33,000

備考 対象経費は、支出額の1/2とする。ただし、その額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとし、月額3,000円を限度とする。



〒849-5262  
伊万里市松浦町 中野原3702-7

馬場 繁 様



023033201050532827

発行会社 NTTファイナンス株式会社  
料金センター  
お問合せ先 0800-333-0500  
受付時間 9:00~17:00  
(土・日・祝日・年末年始を除く)  
〒810 福岡市中央区白金  
-0012 1-20-3 紙と薬院ビル

8515A01040001-000153

## 電話料金等ご利用料金証明書

電話番号等

(7/7)

年月分	ご利用金額	支払年月日	記 事
2022年 5月分	9,906円	2022年 5月10日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2022年 6月分	10,530円	2022年 6月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2022年 7月分	10,035円	2022年 7月 7日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2022年 8月分	9,903円	2022年 8月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2022年 9月分	9,903円	2022年 9月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2022年10月分	9,903円	2022年10月 7日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2022年11月分	9,957円	2022年11月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2022年12月分	9,902円	2022年12月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2023年 1月分	9,957円	2023年 1月10日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2023年 2月分	9,905円	2023年 2月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2023年 3月分	9,905円	2023年 3月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
合計	109,806円		

- ※1 各通信サービス提供会社側でポイント充当等により、請求金額を相殺した場合、「ご請求金額なし」と表示されます。
- ※2 本書は、一括請求回線単位のご利用料金、または、クレジットカード払いによるご利用料金を記載したものであり、料金のお支払額を証明しているものではありません。
- ※3 各通信サービス提供会社名の記載がない料金は、NTTファイナンスご利用料金となります。

2023年 3月16日

NTTファイナンス株式会

〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

# 入金状況のお知らせ

馬場 繁 様

入金年月日			入金額	
2022年	5月	31日	¥7,040	2022年4,5月分
2022年	6月	30日	¥3,520	2022年6月分
2022年	8月	31日	¥7,040	2022年7,8月分
2022年	9月	30日	¥3,520	2022年9月分
2022年	10月	31日	¥3,520	2022年10月分
2022年	11月	30日	¥3,520	2022年11月分
2023年	1月	4日	¥3,520	2022年12月分
2023年	1月	31日	¥3,520	2023年1月分
2023年	2月	28日	¥3,520	2023年2月分
合 計			¥38,720	

貴殿よりご要望のあった当社に対する利用料金の  
入金状況は、上記のとおり相違ありません。

2023 年 3 月 1 日

伊万里ケーブルテレビジョン  
伊万里市立花町1542-8  
TEL 0955-22-3500



〒849-5262  
伊万里市松浦町 中野原3702-7

馬場 繁 様



023033201050532951

発行会社 NTTファイナンス株式会社  
料金センター  
お問合せ先 0800-333-0500  
受付時間 9:00~17:00  
(土・日・祝日・年末年始を除く)  
〒810 福岡市中央区白金  
-0012 1-20-3 紙与薬院ビル

8515A01040001-000154

## 電話料金等ご利用料金証明書

電話番号等

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX (iPad)

年月分	ご利用金額	支払年月日	記 事
2022年 5月分	3,137円	2022年 5月10日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2022年 6月分	3,137円	2022年 6月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2022年 7月分	3,137円	2022年 7月 7日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2022年 8月分	3,137円	2022年 8月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2022年 9月分	3,137円	2022年 9月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2022年10月分	1,895円	2022年10月 7日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2022年11月分	1,894円	2022年11月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2022年12月分	1,894円	2022年12月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2023年 1月分	1,894円	2023年 1月10日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2023年 2月分	1,894円	2023年 2月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2023年 3月分	1,894円	2023年 3月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
合計	27,050円		

- ※1 各通信サービス提供会社側でポイント充当等により、請求金額を相殺した場合、「ご請求金額なし」と表示されます。
- ※2 本書は、一括請求回線単位のご利用料金、または、クレジットカード払いによるご利用料金を記載したものであり、料金のお支払額を証明しているものではありません。
- ※3 各通信サービス提供会社名の記載がない料金は、NTTファイナンスご利用料金となります。

2023年 3月16日

NTTファイナンス株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

【携帯電話料明細】 (iPad) [REDACTED]

月	支出額	対象経費	備考
4月	...	...	
5月	3,137	1,895	3,137-1,242=1,895 32回
6月	3,137	1,895	3,137-1,242=1,895 33回
7月	3,137	1,895	3,137-1,242=1,895 34回
8月	3,137	1,895	3,137-1,242=1,895 35回
9月	3,137	1,895	3,137-1,242=1,895 36回
10月	1,895	1,895	
11月	1,894	1,894	
12月	1,894	1,894	
1月	1,894	1,894	
2月	1,894	1,894	
3月	1,894	1,894	
計	27,966	20,840	

備考 対象経費は、月額2,500円を限度とする。

◆080-8565-9563  
◇端末等代金分割支払金  
1,242

1,242

ご利用期間 (4/1~4/30)

端末等代金分割支払金

ご請求は2022年9月請求迄、分割支払金残額は

32回目のご請求です。(全36回)  
4,968円です。

非対象等